

# 避難訓練

令和6年6月5日（水）

火災を想定した避難訓練を行いました。

事前に「おはしも」（おさない はしらない しゃべらない もどらない）について学級指導がありました。その後、非常ベルが鳴り放送の避難指示に従って、避難開始。



当日は雨が降っていたので、避難先は体育館でしたが、体育館前は煙を想定して、消防署の方がスモークを用意しての訓練でした。

消防署の方からは、「まじめに訓練に取り組み、落ち着いて行動ができている」と褒めていただきました。毎月実施している立ち止まり訓練の成果も出ていたのでしょう。

校長の話は以下の通り。

「今日の避難訓練は、学校で火災・火事が起こったときの避難の仕方を学ぶ時間でした。皆さんの周りには、皆さんの命を守る取組や工夫がたくさんあります。しかし、一番大切なことは、「自分が自分の命を大切にする」ということです。

引き渡し訓練のときにも話しました。「いざ」というときに、大切にしてほしいことが2つあります。一つ目は落ち着いて話を聞くこと。二つ目は自分で何をするか考えること。皆さん、一人一人の命はかけがえのないものです。まずは、自分が、自分の命を大切にする。そして周りの友だちの命も大切にする。ですから、いざというときこそ、落ち着いて話を聞いて、自分で何をするか考えてください。」

\*今回は、訓練に集中したため、写真がありません・・・